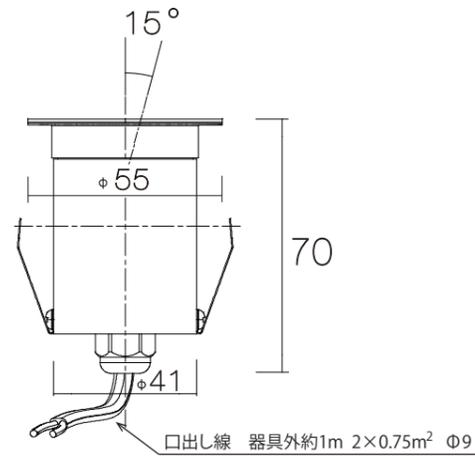


OUTDOOR LIGHTING

NTC-FOCAL/R-2740



器具質量	光源	LED
0.18kg	専用電源	OT-60_100-200_24DIM (別売り) NTC-E060CV0241 (別売り)
	電源入力	AC100V/200V 50/60Hz
	消費電力	60W (MAX)
	出力電圧	DC24V 定電圧
	器具入力電圧	DC12~24V
	器具消費電力	2W
	保護等級	IP65



Install Guide | LIGHTING FIXTURE

取付説明書 (照明器具)

⚠ CAUTION / 警告・注意事項

■使用環境

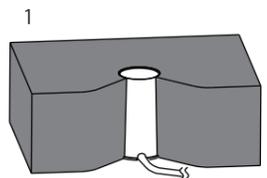
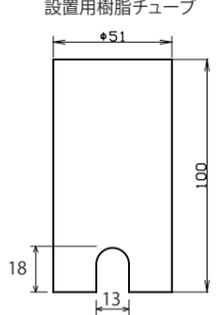
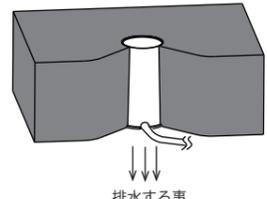
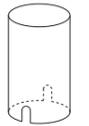
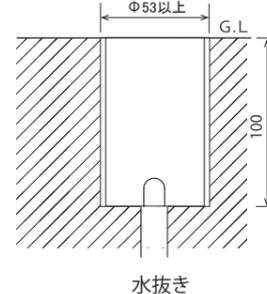
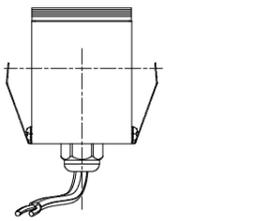
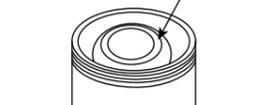
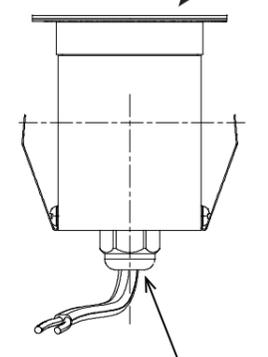
- ・この器具は、防水器具（水中は不可）です。誤った取付方法では防水性能が損なわれ重大な事故につながる恐れがあります。工事不良による事故には一切の責任を負いかねます。施工は必ずこの説明書に従ってください。
- ・周囲温度は-20℃から35℃の範囲でご使用ください。火災、ランプ短寿命の原因となります。
- ・振動のある場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。器具破損、劣化の原因、ランプ短寿命の原因となります。
- ・くぼ地等の水のたまる場所には、設置しないでください。浸水による感電、火災の原因となります。
- ・車両や重量物の荷重がかかる場所では使用できません。
- ・定期的な清掃を行い、器具上面が枯れ葉等で覆われないようにしてください。火災の原因となります。使用環境に適合するか否かの判断が困難な場合は、お問い合わせください。
- ・被照射面までの距離は、器具本体表示または仕様書に従って施工してください。被照射物の変質・変色または火災の原因になります。

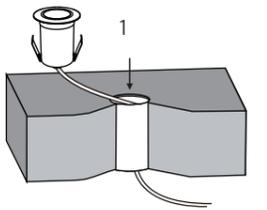
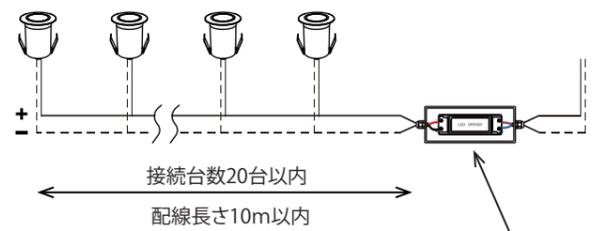
■電気配線

- ・電気工事は必ず有資格者がおこなってください。
- ・交流電源をご使用ください。また、電源周波数は器具の銘板に従って正しく使用してください。感電・火災の原因になります。
- ・電源電圧は、器具銘板または本説明書に記載されている電圧±6%内でご使用ください。ランプ寿命が短くなるほか、部品が過熱し感電・火災の原因になります。
- ・配線部品を使用する場合は、破損していないことを確認のうえ使用してください。落下・損傷の原因になります。
- ・ドライバーには必ずD種接地工事（アース工事）を施してください。感電の原因になります。

■器具取付

- ・器具の取付、カバー等の着脱は、各部に異常のないことを確認のうえ、器具本体表示または本説明書に従って確実に行ってください。落下・感電・火災の原因になります。
- ・器具本体、及び結線部（特にネジ切り部）に砂泥、ゴミ等が付着しないようにしてください。漏電、故障、浸水等の原因となります。
- ・ランプ装着の際は必ず電源を切ってください。感電の恐れがあります。
- ・点灯中、消灯直後は高温のため器具に触らないでください。
- ・布や紙、断熱材を器具の上に置いたり被せたりしないでください。不点灯、火災の原因となります。
- ・器具の隙間に金属や燃えるものを入れしないでください。感電、火災、器具故障の原因となります。
- ・器具の分解・改造はしないでください。感電・火災・落下・故障の原因となります。
- ・濡れた手で作業しないでください。感電の原因となります。
- ・煙や異臭等の異常を感じた場合は、すぐに電源を切り工事店に修理を依頼してください。感電・火災の原因となります。
- ・自己融着テープで防水コネクタとケーブルを巻き回して防水を強化してください。
- ・設置用樹脂チューブと器具本体の間には水が入りますので、必ず排水処理を施してください。

取付内容	取付図	注意図
<p>1 埋め込みチューブ 設置用樹脂チューブを 設置箇所に埋め込む。</p>		<p>設置用樹脂チューブ</p>  <p>排水する事</p>  <p>樹脂チューブと器具の隙間に水が入るので、排水出来るよう施工してください</p>
<p>1 結線 灯具とドライバーの ケーブルを圧着接続する。 ドライバーに 電源ケーブルを圧着接続する。</p>	 <p>リングスリーブにて結線する</p>  <p>自己融着テープで2回巻きする</p>  <p>ビニールテープで2回巻きする</p>	<p>樹脂チューブ外観</p>  <p>地中埋込穴経 樹脂チューブより径の大きい 穴又はボイド管を埋設して 隙間をコーキング等で 埋めてください</p>  <p>水抜き</p>
<p>必ず電源を切ってから作業を行ってください。 極性を間違えない様に結線してください。 圧着部は自己融着テープで防水処理をしてください。</p>	<p>照射方向調整</p> <p>1 手袋をしてカバーを外す</p>  <p>カバーを左に回し外します</p>  <p>← ガラスを外す</p>  <p>この部分を押しとその方向に傾き角度変更できます</p> 	<p>カバを緩めないこと ⚠ 浸水の原因になります</p>  <p>キャップを緩めないこと ⚠ 浸水の原因になります</p>
<p>2 ガラスを外して 灯具内部の発光部分を動かし 照射方向を調節する。</p>	<p>3 ガラスをのせてカバーを取付 ネジを確実に締める。</p>	

取付内容	取付図	注意図
<p>1 照明器具の取付 照明器具を設置箇所に埋め込んだ チューブに入れる。 全体がチューブに入るように ゆっくりと押しながら入れる。</p>		
<p>⚠ 照明器具は電源から並列に 接続してください。 最大接続器具台数は20台です。 20台を超えて接続すると 不点灯、ドライバー故障の原因 になります。 最大配線長さは10mです。 推奨ケーブル：VVF、WVR、CV (VVF,WVR使用時は電線が地表に出る箇所 では紫外線に当たらない様に配管内に 収めるなどの処置をしてください)</p>		<p>⚠</p>  <p>接続台数20台以内 配線長さ10m以内</p> <p>ドライバー用ボックス(IP65) (別途用意してください)</p>

取扱説明書

NTC-FOCAL/R-2740

■器具の寿命について

照明器具には寿命があります。
設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。

※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯です。(JIS C 8105-1解説による)

- ・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
- ・3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
点検せずに使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る恐れがあります。

■保証について

保証期間

弊社独自の長期保証期間を定めています。

保証内容

製品の不具合が発生した場合製品毎の保証期間と条件によって無償修理
または無償交換致します。照明器具の施工により破損や施工に関わる部材などは
保証の対象外になります。

修理のご依頼について

保証期間が過ぎている場合、また、保証条件にあたらぬ場合は、
有償修理とさせていただきます。

保証条件

詳細な保証条件につきましては、「保証書」に記載しております。

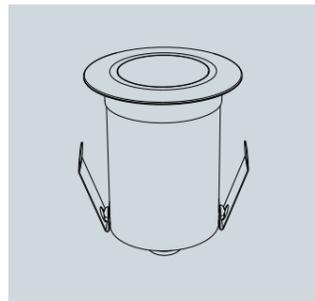
※詳細につきましては、弊社営業担当へお問い合わせください。

■アフターサービスについて

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い求めの販売店または弊社営業所にお問い合わせください。

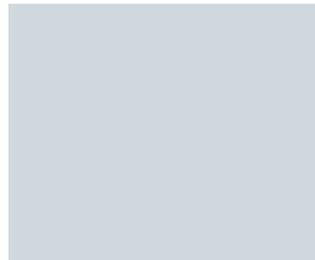
作成2019.06.17

NTC-FOCAL/R-2740



適合電圧	AC100V/200V (ドライバー)
消費電力	2W
オプション装着	-
型番記載	器具ボディ外側にシール記載
適合調光器	
調光方式	: 調光不可

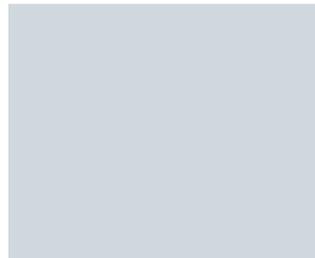
■光源 LED



LEDモジュール
色温度 2700K(電球色)

- ※この器具は光源の交換はできません
- ※電源を入れてから点灯するまでの時間が器具によってバラつく場合があります

■専用ドライバー



OT-60_100-200_24DIM
NTC-E060CV0241

- ※ドライバーの取付、交換は必ず有資格者(電気工事士)が行ってください

安全にメンテナンスしていただくために《必ずご確認ください》

⚠ 警告: 誤って使用すると、人身事故につながるおそれがあります。	🚫 : 禁止事項
⚠ 注意: 誤って使用すると、物的損害につながるおそれがあります。	🛑 : 厳守事項
⚠ 警告	🛑 器具やランプの取付は、器具本体表示または本説明書に従い確実に行ってください。(落下・感電・火災の原因)
	🛑 ランプ装着の際は必ず電源を切ってください。(感電の原因)
	🚫 点灯中、消灯直後は高温のため器具に触らないでください。(やけどの原因)
	🚫 布や紙、断熱材を器具の上に置いたり被せたりしないでください。(不点灯、火災の原因)
	🚫 器具の隙間に金属や燃えるものを入れないでください。(感電、火災、器具故障の原因)
	🛑 器具取付部以外の本体外郭が天井内外の造営材やダクト等の設備に接触しないように施工してください。(落下・感電・火災の原因)
	🚫 器具の分解・改造はしないでください。(感電・火災・落下・故障の原因)
	🚫 濡れた手で作業しないでください。(感電の原因)
⚠ 注意	🛑 煙や異臭等の異常を感じた場合は、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼してください。(感電・火災の原因)
	🛑 スプリンクラー等の防火設備に器具の熱が影響しないように取付してください。(誤作動の原因)